

サイ魚

淨見原ノ天皇○天大伴王子ニ襲レテ、吉野ノ奥ニ籠リ、岩屋ノ中ニ忍御座ケルニ、國柄ノ翁粟ノ御料ニウグヒト云魚ヲ具シテ、供御ニ備ヘ奉ル。○中位ニ即テ召レシヨリ以來、元日ノ御祝ニハ、略○中此翁參テ、粟ノ御料ニウグヒノ魚ヲ持參シテ御祝ニ進ル。

〔毛吹草〕近江 鰐ウナギ

〔日光山志〕日光諸處の名産

魚蟲

鰐ウナギ

〔物類稱呼動物〕伊多いだ畿内及西國にて。だ讚岐にてがうら、東國にてさ。又まるたと云、此魚上州利根川に多し、一説にさいとは犀の泳ぎて走るが如きにたとふ丸太とは山中より材を山川にうかべ、流に任せて下るにたとへたり、今按にさいとは材なるべし、丸太といへるもおなじ心也、其魚の圓^キによるの名なり。

〔本朝食鑑〕佐比魚

字訓如

釋名丸太魚、俚俗通稱、未知何以名之、或曰佐比者犀也、此魚泳^レ水疾捷衝^レ流^レ湍^レ如^ミ犀之馳走水中故而長^ク其^ノ浮沫^如圓材^也、山中運材必泛于山川、任^レ流而下、其方者曰角圓者曰丸太、此魚圓肥之流故名之也乎、

集解狀似鯉而稍小、鱗亦細於鯉、大於鯉、頭尖鱗硬、肉白多刺、味淺不美、惟宜鮮膾耳、上都及海西諸州未聞有、然殊名乎、江東所在有之。

肉氣味甘溫無毒、或曰主治利水祛濕、多食則上氣發瘡。

〔大和本草〕大河ニアリ、漁人曰、モト海ニアリ川ニ上ル、京都筑紫ニテイタト云、坂東ニテサイド云、又マルタト云、上州利根川ニ多シ、ミゴイニ似テ長ク圓シ、又ボラニ似タリ、ミゴイヨリ短シ、味不好下品ナリ、細骨多シ、或ミゴイト同ト云、非也、ミゴイハヨク鯉ニ似タリ、與此別ナリ、和漢三才圖會

〔河魚〕四十八

〔湖有鱗魚〕嘉魚

〔鯉味〕

拙魚

丙穴魚

俗云丸太魚

本綱嘉魚、狀似鯉而鱗細、如鯽首有黑點、大者五六斤、肉白如玉、味頗甘鹹、其美衆魚莫及之、炙食又爲